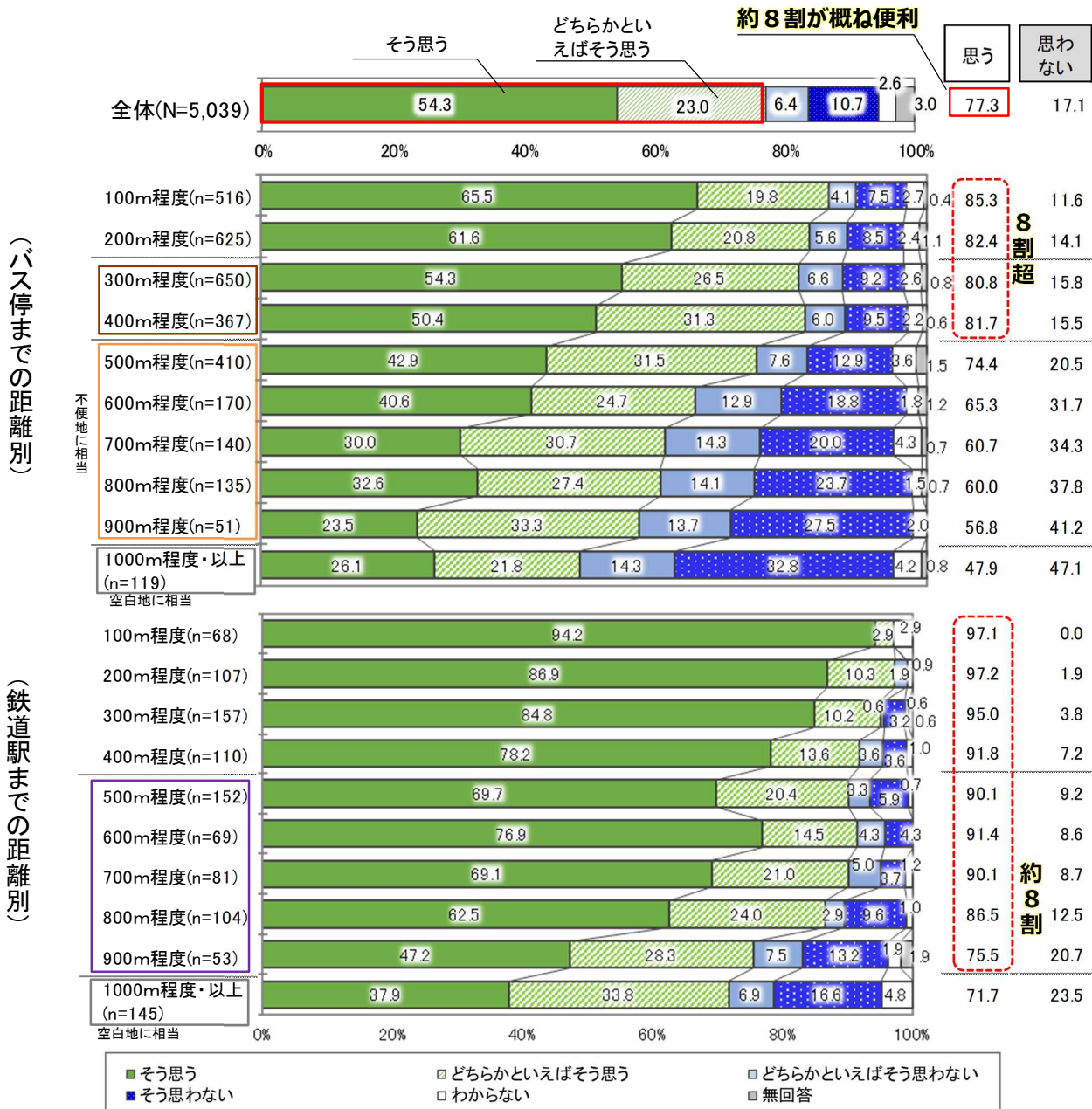


### ③居住地では鉄道やバスの公共交通が便利だと思うか

鉄道やバスの公共交通は、全体で約8割の方が概ね便利と回答している。

距離別にみると、バス停までの距離が500m未満の方で8割超、鉄道駅までの距離が1km未満の方は、約8割が概ね便利と回答している。

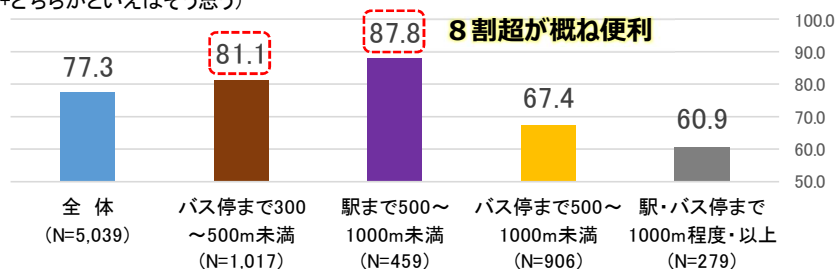
そのうち、バス停までの距離が300～500m未満の方、鉄道駅までの距離が500m～1km未満の方は、8割超が概ね便利と回答している。



【図 3】

#### (各距離別の満足度)

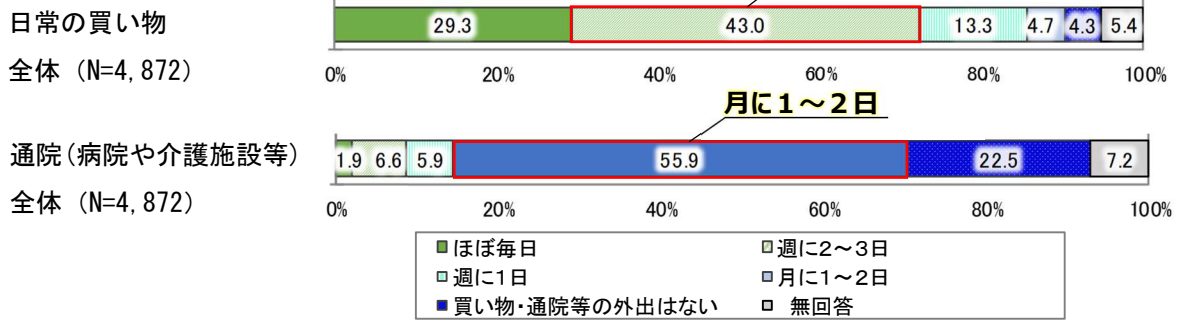
思う(そう思う+どちらかといえばそう思う)



【図 4】

#### ④外出の頻度

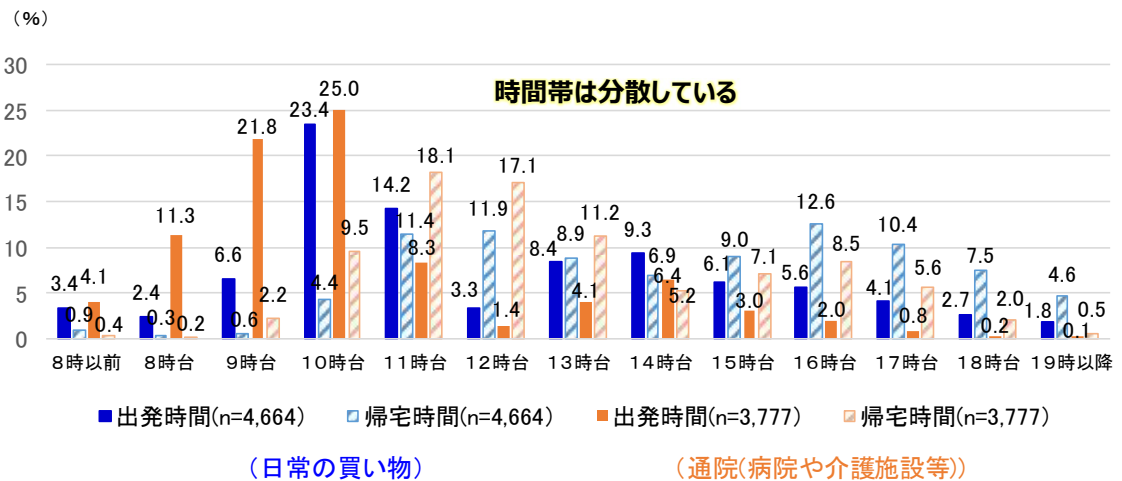
日常の買い物の頻度は「週に2～3日」の割合が高く、通院（病院や介護施設等）の頻度は「月に1～2日」の割合が高い。



【図 5】

#### ⑤外出の時間帯

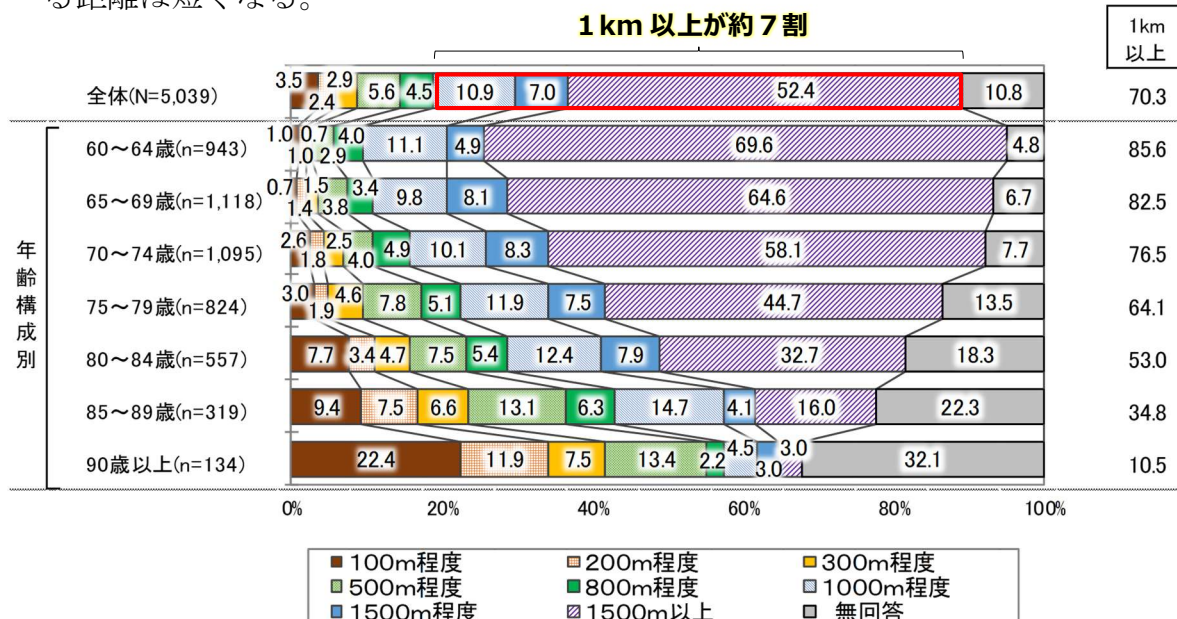
日常の買い物、通院（病院や介護施設等）の外出時間帯は、出発時間において10時台のピークはあるが、全体的に分散している。



【図 6】

#### ⑥無理なく休まずに歩ける距離

約7割の方が1km以上歩けると回答しており、年齢が高くなるほど無理なく歩ける距離は短くなる。

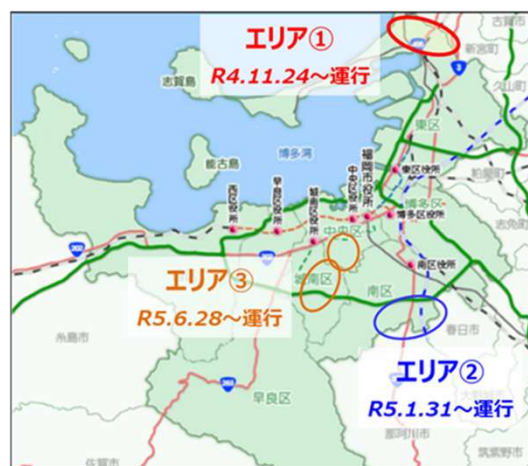


【図 7】

## オンデマンド交通社会実験について

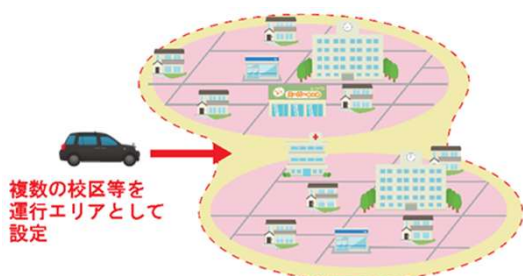
# オンデマンド交通社会実験の概要

- 高齢化の進展等に伴い、公共交通が不便な地域における買い物や通院などの生活交通確保が課題となる中、持続可能な生活交通確保の仕組みづくりに取り組むため、令和4年度より、オンデマンド交通社会実験を実施している。
- 予約に応じて効率的に運行する「オンデマンド交通」を活用し、複数校区等での広域運行などの運行内容の工夫をはじめ、運賃外収入の確保の工夫に取り組むこととし、市と共働で運行内容の検討や利用促進等に主体的に取り組む地域・交通事業者をそれぞれ募集のうえ決定し、市内3エリアで社会実験に取り組んでいる。
- 取組みにあたっては、各エリアで地域・交通事業者・市による運行協議会を設置し、運行内容の検討をはじめ、利用促進など様々な取組みを実施しており、これまで取り組んできた社会実験の成果等について、取りまとめるもの。

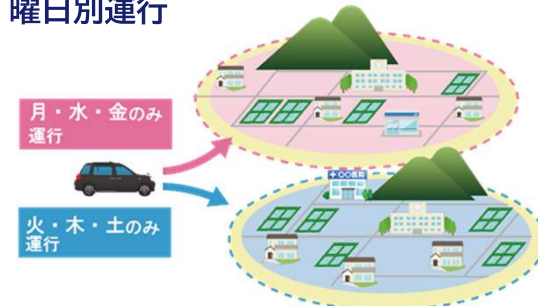


## <運行内容の工夫イメージ>

### 広域運行



### 曜日別運行



## <運賃外収入の確保の工夫イメージ>

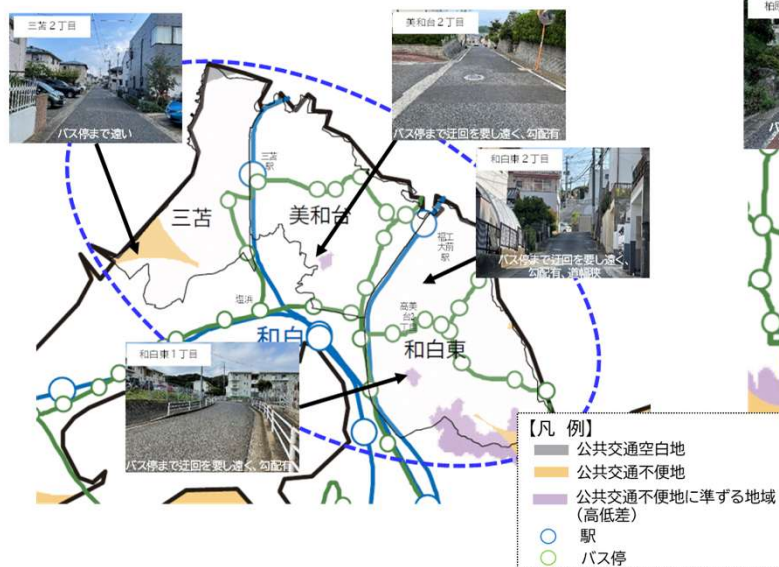
エリアスポンサー制度：スポンサー事業者からの協賛・広告で運行費の一部を支える



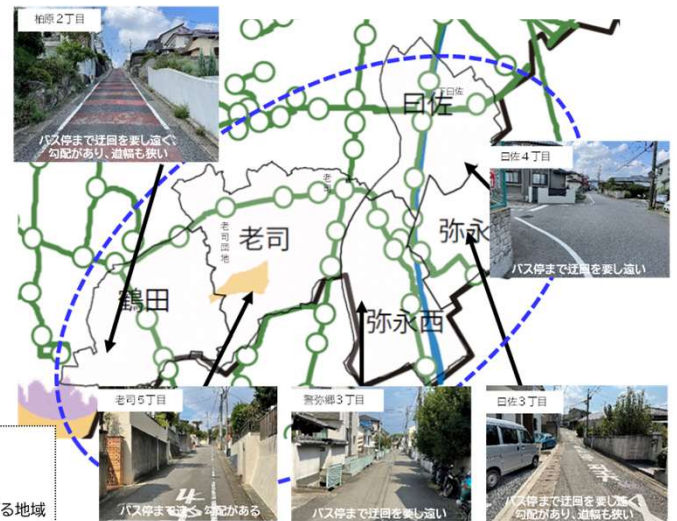


# 取組み校区の概要

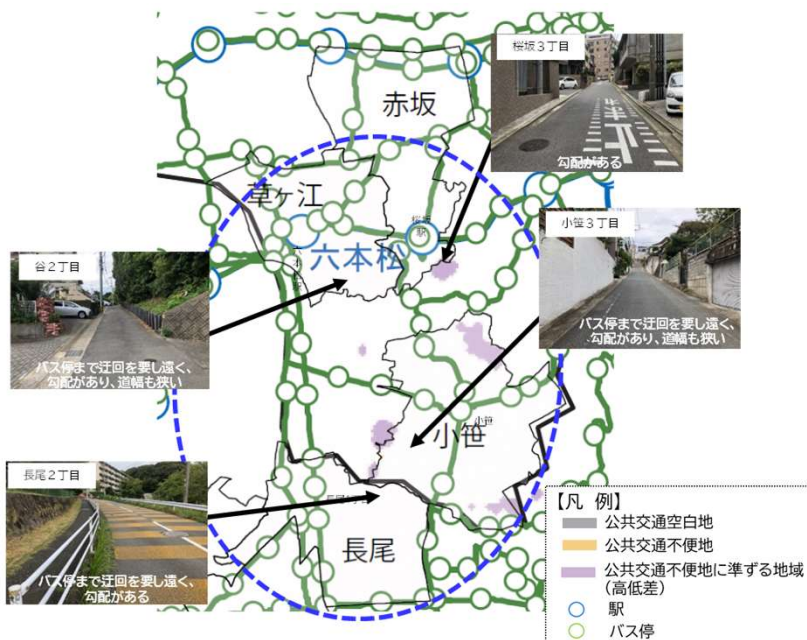
エリア①	東区 美和台・和白東・三苦
校区人口(R7.9末)	37,405人
高齢化率(R7.9末)	26.6%
地域の状況	バス停等まで距離や高低差のある地域が点在
運行内容	広域運行



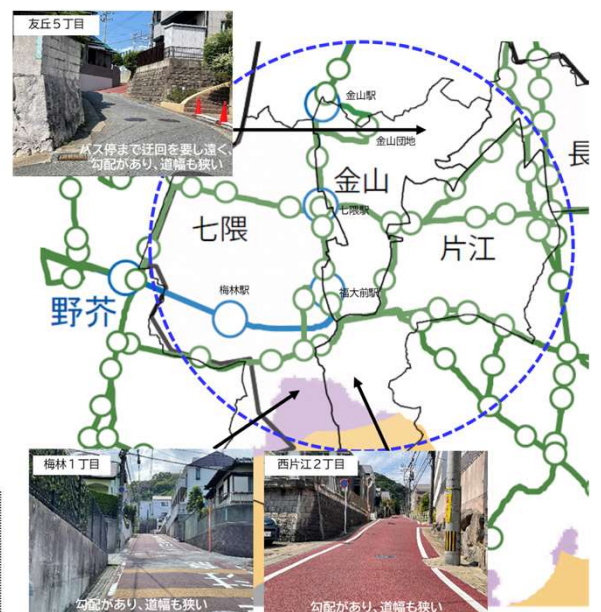
エリア②	南区 老司・鶴田・弥永・弥永西・臼佐
校区人口(R7.9末)	37,649人
高齢化率(R7.9末)	27.7%
地域の状況	バス停等まで距離や高低差のある地域が点在
運行内容	広域運行



エリア③	中央区・城南区 区域A 赤坂・草ヶ江・小笹・長尾
校区人口(R7.9末)	56,530人
高齢化率(R7.9末)	23.1%
地域の状況	バス停等まで距離や高低差のある地域が点在
運行内容	曜日別運行



エリア③	中央区・城南区 区域B 片江・金山・七隈
校区人口(R7.9末)	33,832人
高齢化率(R7.9末)	25.6%
地域の状況	バス停等まで距離や高低差のある地域が点在
運行内容	曜日別運行



# 運行概要

## <各エリアの運行概要>

	エリア① 東区 美和台・和白東・三苦校区	エリア② 南区 老司・鶴田・弥永西・ 弥永・臼佐校区	エリア③ 中央区・城南区 赤坂・草ヶ江・小笹・ 長尾・片江・金山・七隈校区
運行内容	広域運行		曜日別運行
実施体制	(株)アイシン （企画・システム構築等） 第一交通産業(株) （運行マネージメント） (株)第一交通 （運行、車両管理）	(株)アイシン （企画・システム構築等） 第一交通産業(株) （運行マネージメント） 福岡第一交通(株) （運行、車両管理）	
システム名	チョイソコ		
運行日	平日（月～金） （土日祝・年末年始は運休）		平日 及 び土曜日 ※各3曜日 （日祝・年末年始は運休）
運行時間帯	8：00－18：00（ドライバー休憩 1時間含む）		
運賃設定	300円/ 1 乗車・人 ※エリア②南区：井尻駅・博多南駅付近は400円 （障がい者・介護者 1 名・小学生は半額）		
使用車両	ユニバーサルデザインタクシー車両（乗客定員4人）		
運行期間	R4.11.24 ～ R8.3.31	R5.1.31 ～ R8.3.31	R5.6.28 ～ R8.3.31

# 取組み状況

○ 各エリアにおいて、運行開始以降、地域・交通事業者・市の三者で共働り、利用促進など様々な取り組みを実施した。

## <主な利用促進等の取組み>

項目	内容
①認知度の向上	<div><div><ul style="list-style-type: none"><li>・住民説明会の開催</li><li>・チラシの全戸配布</li><li>・パンフレット等の公民館配架</li><li>・市政だより、ホームページ等での広報</li><li>・自治協・公民館だより、地域広報誌への掲載等</li></ul></div><div><ul style="list-style-type: none"><li>・地域の会合等への呼びかけ</li><li>・広報パネル・動画放映等による周知</li><li>・のぼり旗の製作・設置による周知（公民館）</li></ul></div></div>
②利便性の向上 （運行内容改善）	<div><div><ul style="list-style-type: none"><li>・停留所の充実（目的地、住宅地）</li><li>・予約受付時間拡大 （乗車30分前⇒20分前まで）</li></ul></div><div><ul style="list-style-type: none"><li>・乗合い率を高めるシステム設定変更 （①乗降時間短縮 ②運行ゆとり時間拡大）</li><li>・駅付近停留所追加（井尻駅・博多南駅）</li></ul></div></div>
③運賃外収入の確保	<div><div><ul style="list-style-type: none"><li>・新規スポンサーの獲得</li><li>・スポンサープランの見直し</li></ul></div><div><ul style="list-style-type: none"><li>・スポンサー協力依頼文の作成</li></ul></div></div>
④利用促進	<div><div><ul style="list-style-type: none"><li>・イベント（試走式、スポンサー連携イベント）</li><li>・会員登録者へのチョイソコ通信発行</li><li>・乗車無料券発行（運行開始当初）</li><li>・チョイソコ使い方ガイドの作成</li></ul></div><div><ul style="list-style-type: none"><li>・混雑時間帯のお知らせ</li><li>・地域と連携した乗車割引券の発行</li><li>・WEB予約の促進（LINEアプリの活用）</li><li>・未利用者のきっかけ作り（ポイントカード導入）</li><li>・介護者割（付き添いの方）</li></ul></div></div>



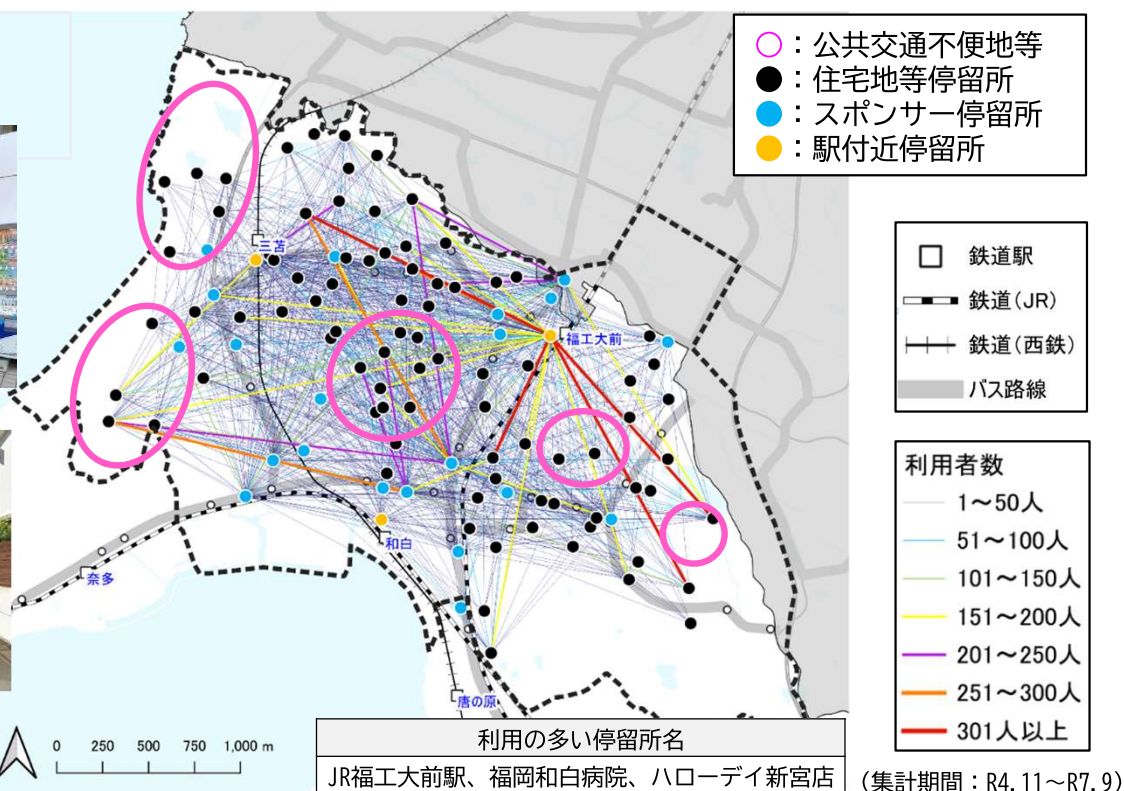
## 〈1〉オンデマンド交通の特徴

- 地域の生活関連施設やバスでの運行が難しい住宅地などにも、きめ細かく停留所の設置が可能であり、公共交通不便地等における利便性が向上。
- 小型車両で面的な需要を効率的に運行、複数校区・概ね5km<sup>2</sup>の広さ（1台）が効果的。

### ＜利用状況（OD図）＞

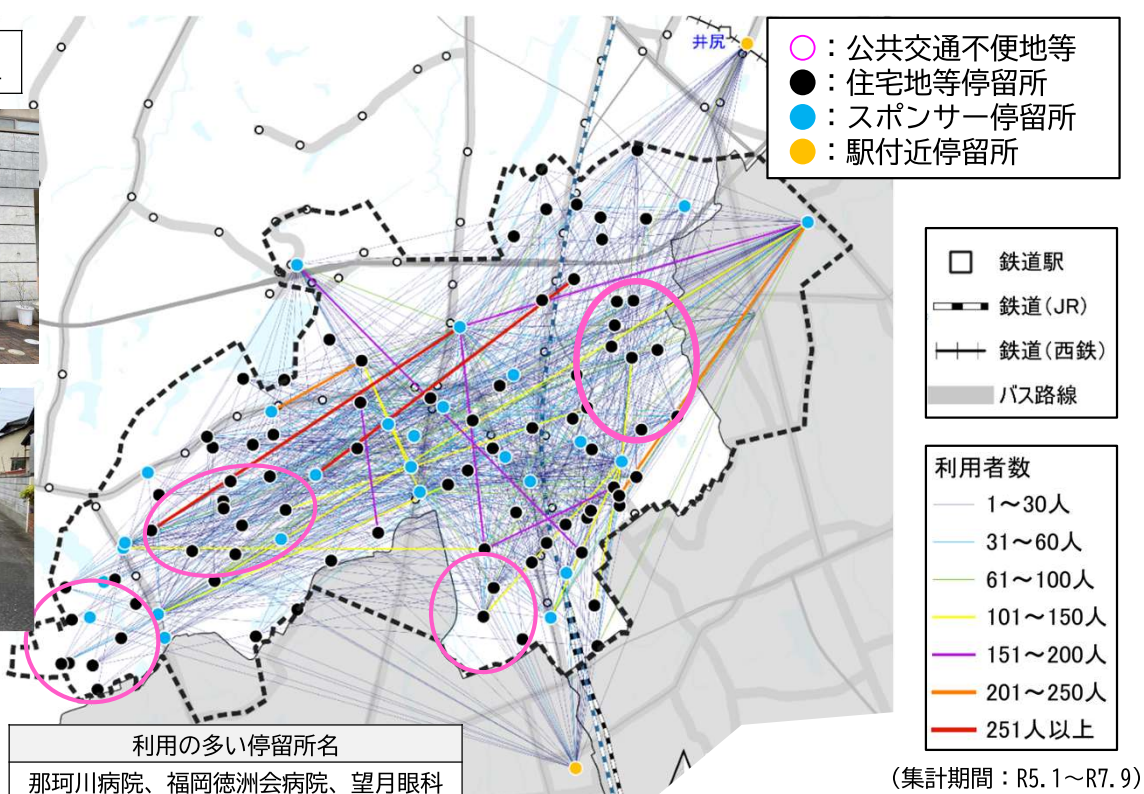
#### エリア① 東区

運行面積 約5.8km<sup>2</sup>



#### エリア② 南区

運行面積 約5.8km<sup>2</sup>

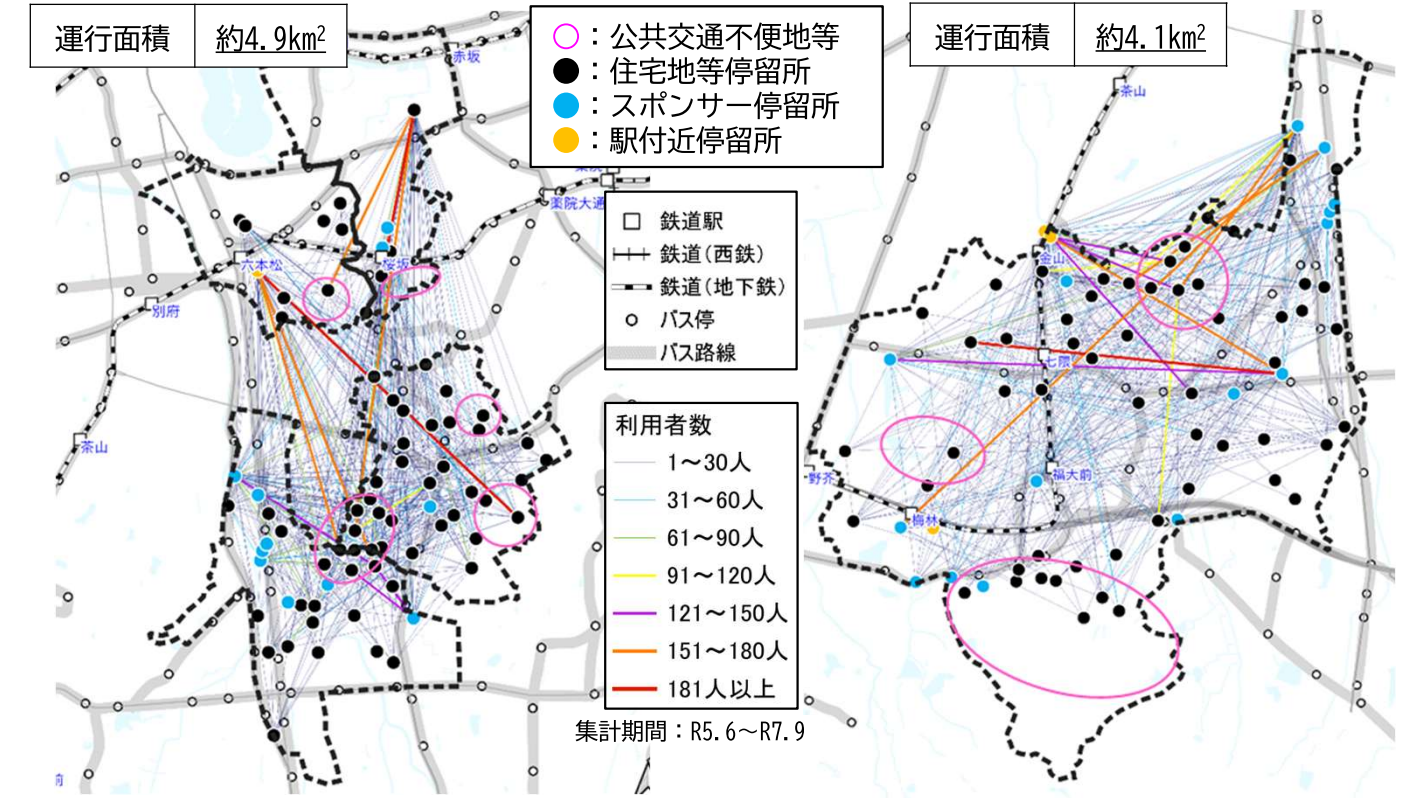




エリア③ 中央区・城南区

区域A(月・水・金)

区域B(火・木・土)



利用の多い停留所名
六本松駅、中央市民センター、イオンスタイル笹丘



利用の多い停留所名
地下鉄金山駅東、佐田整形外科病院、イオンスタイル笹丘



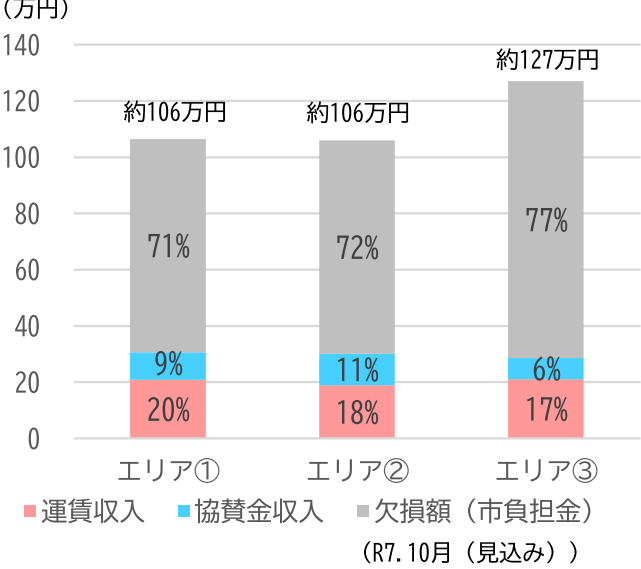
➤ スポンサー停留所の設置など、運賃以外の収入として、協賛金の面でも期待できる。

<停留所数の推移>

エリア	時点	全体	住宅地等	スポンサー
エリア① 東区	運行開始時	57	52	5
	R7.10末時点	108	86	22
エリア② 南区	運行開始時	54	45	9
	R7.10末時点	108	82	26
エリア③ 中央区・城南区	運行開始時	73	64	9
	R7.10末時点	138	116	22

※3エリア合計  
運行開始時：全体184箇所(うちスポンサー23箇所)  
R7.10末時点：全体354箇所(うちスポンサー70箇所)

<収支割合(月間)>

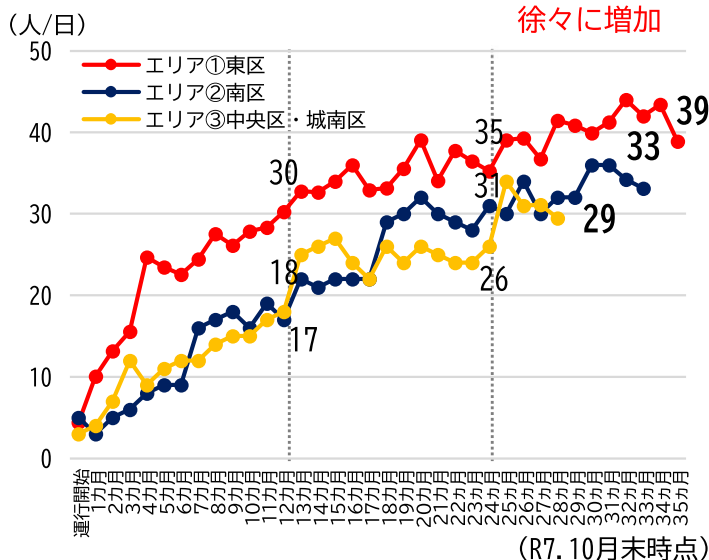




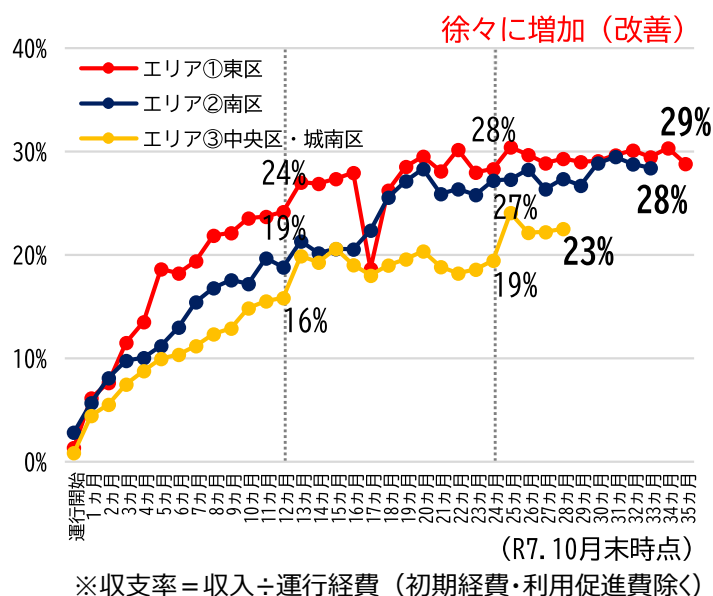
## 〈2〉利用状況等

- 三者で協働した様々な取組みにより、利用者数及び収支率は徐々に増加し、収支率2割以上となるものの、一定の期間を要する。

### ＜利用状況（人/日）＞



### ＜収支率（％）＞



- 会員登録者のうち、利用経験者が約4割となっており、乗車申込方法は、電話が約7割、WEBが約3割。
- 時間帯別利用者数は午前中の利用が多く、乗合率は徐々に増加（1.56）。

### ＜会員登録者・利用経験者＞

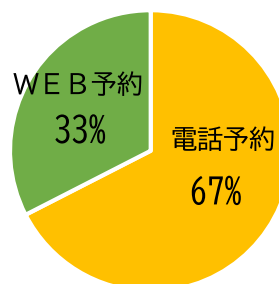
会員登録者のうち、  
利用経験者は約4割

エリア	会員登録者 (A)	利用経験者 (B)	B/A
エリア①	1,854	864	47%
エリア②	1,425	614	43%
エリア③	1,571	595	38%
その他	1,173	360	31%
合 計	6,023	2,433	40%

(R7. 10月末時点)

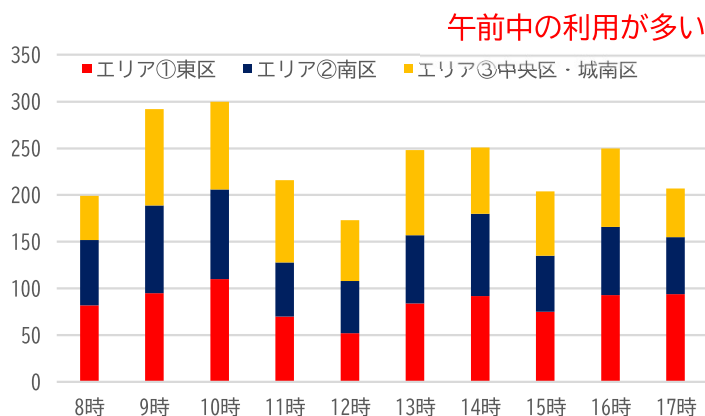
### ＜乗車申込方法＞

電話予約が約7割

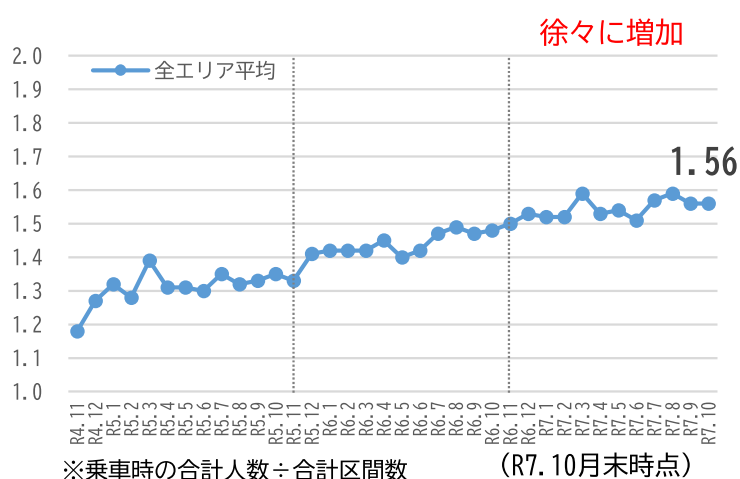


(R7. 10月)

### ＜時間帯別利用者数（人）＞



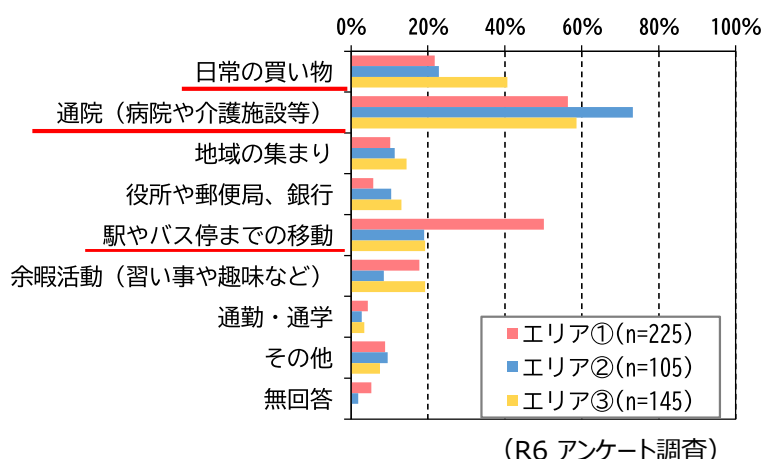
### ＜乗合率※＞



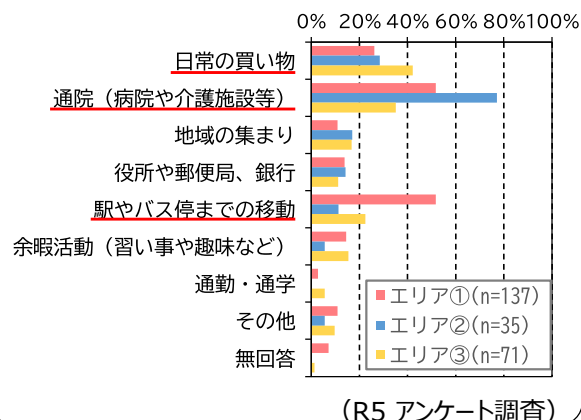
## 〈3〉利用者の特性

- 利用目的は通院や買い物などが多く、利用者の約7割は65歳以上。
- 利用者の約7割が免許返納等の非運転者で、導入により外出機会も増加するなど、高齢者を中心に日常的な交通手段の一つとなっている。

### ＜利用目的＞ 利用目的は通院・買い物が多い

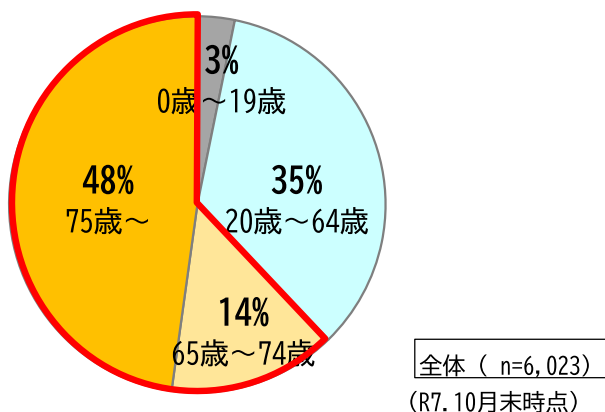


### ＜参考＞ R5アンケート調査



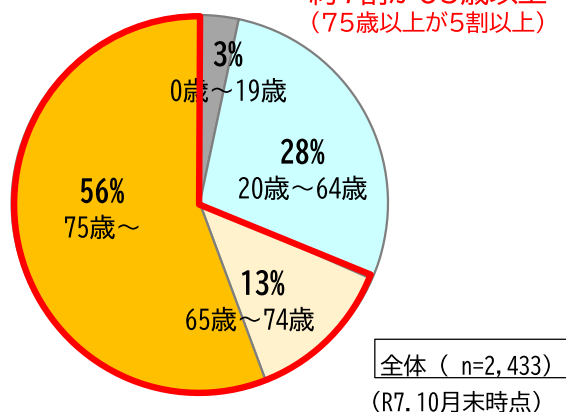
### ＜会員登録者の年齢層＞

会員登録者の  
約6割が65歳以上



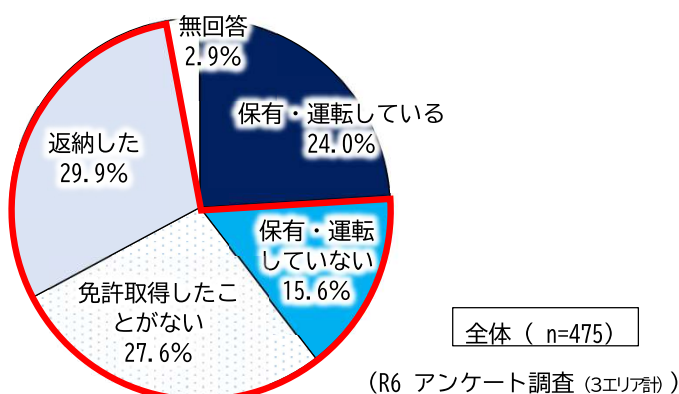
### ＜利用経験者の年齢層＞

利用経験者の  
約7割が65歳以上  
(75歳以上が5割以上)

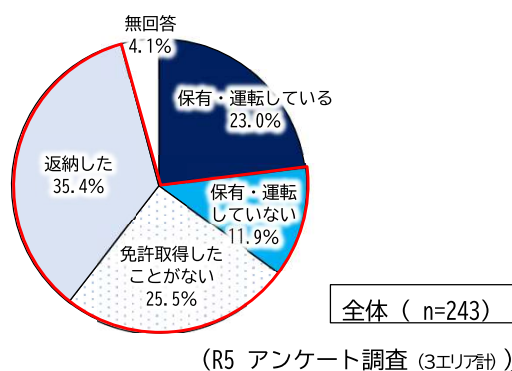


### ＜利用者の免許保有状況＞

利用者の約7割が  
免許返納等の非運転者

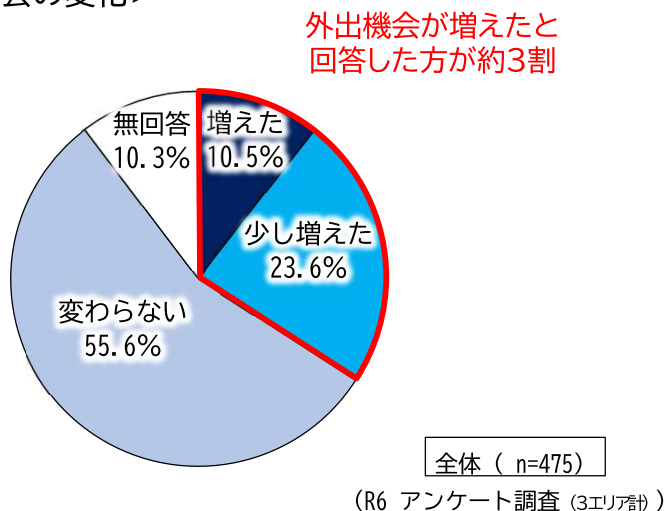


### ＜参考＞ R5アンケート調査

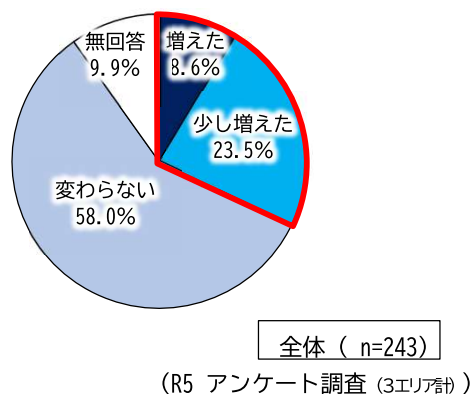




## <外出機会の変化>

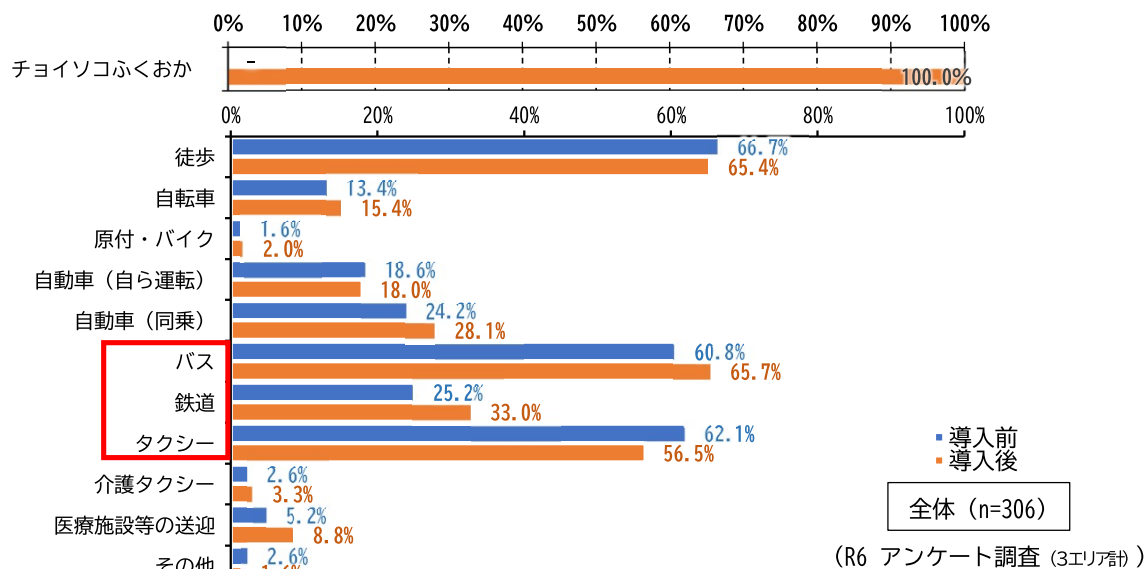


## <参考> R5アンケート調査



- 日常生活の外出にチョイソコを使用している方の導入前後の交通手段を比較すると、各項目で増減がある。また、チョイソコと既存の公共交通を併用して利用している。

## <交通手段の変化（導入前後）>



## <参考> R5アンケート調査

